

# 健康と生命と生活を守る

## 窮状の克服に立ち向かう

世界で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症。経済面への影響はそのスピードと深さ、広がりや世界恐慌やリーマンショックを超えたとの声を聞きます。日々が「新しい生活様式」になり、交流と移動の制限やテレワーク・ワーケーションなど、働き方や価値感の変化が続いています。刻々と情勢が移ろう中、市民の皆さまには、5月9日から順に新型コロナウイルスワクチン接種をいただく準備を進めています。令和3年度の当初予算はコロナ禍から市民を守ることが主眼です。同時にポストコロナ・アフターコロナ時代へ即応できるように、予算規模の縮減を図り財政の機動力確保に努めました。さらに、本予算は第2次仙北市総合計画と総合戦略の後期計画初年度として、その施策の実施を担える予算となる必要があります。これらの点についても市内各団体の皆さまなどに深いご理解をいただき、心から感謝を申

し上げます。市民の皆さまの思いをついに、SDGs「誰一人取り残さない」を基本理念に掲げ、市民一丸で窮状の克服に立ち向かう一年にしたいと思えます。

## 新たな価値創造に挑む

目下のコロナ対策と同時進行で、新たな価値創造に繋がる重要な取り組みを進めます。特に市民が仙北市で暮らし続けたいと思っていただけのように、「仕事の間・遊びの間・運動の間・買い物の間・学習の間」などの充実を急がなければなりません。これからは未来をカタチにする作業に重心が動きまします。市民の暮らし満足度を高めることが大切です。この取り組みが市外からの移住・定住、交流人口の拡大に繋がることは確実です。コロナ感染拡大で落ち込みが厳しい商工観光業分野は、地場産業の振興で商工業と一次産業の連携強化、新商品の開発支援や販路拡大対策・新サービスの提案、また文化・

スポーツの領域との相乗効果の発現などを目指します。農業では、農業生産基盤のさらなる整備、生産供給体制のネットワーキング化、生産・加工・流通・販売を一貫して新たな農業・農村の姿を追求します。また市民の課題解決に特区の優位性を活かし、最先端技術の活用やスマートシティ事業、SDGs

未来都市などの既存基盤でスーパーシティ区域指定も目指します。具体的取り組み例としては、市独自行政DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進、テレワーク・ワーケーション利用促進、第3セクター経営改革、若者マイホーム取得助成、高齢者の医療と介護をつなげる新たな取り組み、メガ団地等大規模園芸拠点育成、大覚野牧場草地整備、農商工連携促進、野外活動のメッカを目指す仙北ニューネイチャーツーリズム、リモート学習環境強化、生保内体育館改修、河原田家公開管理、田沢郷土資料等展示活動、中央公民館の新設と運営費など新たな事業が多数です。

## さらに追加補正で経済対策を

令和3年度の当初予算に間に合わなかった経済対策などは、国の補正予算が確定したことから市単独事業の作り込みが進みました。当初予算の第一号補正として先の議会最終日に提案し、お認めをいただきました。主な内容は、タクシー事業支援事業、運転代行業支援事業、市民生活応援事業、ワクチン接種事業、雇用促進事業、プレミアム商品券事業、伝統工芸品導入支援事業、貸付金貸付利子補給事業、プレミアム観光支援事業、スマート観光アクセス事業、観光イベントコロナ対策事業、トイレ安全対策事業、桜まつり安全対策事業、観光宿泊受入整備事業などです。そのほかに協議中のメニューもあります。できる限り早期に市民の皆さまからご活用いただけるよう、制度設計などを急ぎます。

令和3年4月1日

仙北市長 門脇 光浩

## 令和3年度 主な事業

# 誰ひとり取り残さなごまちづくりを

## 産業振興

### 01 創造性あふれる産業が 息づくまち

**新** ■ 地域カステップアップ事業費（協働によるまちづくり提案型補助金）**60万円**  
新しい生活様式（**新しい生活様式型**）  
新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた市内の事業などを活性化させることを目的に、市民団体などへ補助金を交付します。

**新** ■ 仙北市畑作園芸等振興事業費補助金 **350万円**  
施設園芸などの新規作付や規模拡大に取り組み農業者、生産組織などへ、施設・機械・資材・種苗の施設整備などに助成します。

■ 農業用マルチコブター導入事業費等補助金 **290万円**  
農業用マルチコブターを操縦するための免許取得費および機体導入経費に対して助成します。



■ 強い農業・担い手づくり総合支援事業費補助金 **3452万7千円**  
産地の収益力強化と担い手の経営発展を推進するため、農業者が経営基盤を確立し、さらに発展するために必要な農業用機械・施設の導入を支援します。



■ 農業夢プラン型戦略作目等生産基盤拡大事業費 **2185万6千円**  
仙北市の農業を先導する認定農業者などへ、米に依存しない複合経営への転換や農産物加工などによる高付加価値化、契約栽培による経営の多角化などの取り組みを総合的に支援します。

### ■ 農地集積加速化基盤整備事業費

**1億2150万6千円**  
田沢湖生保内南地区・田沢湖神代地区の農地集積加速化基盤整備事業に対して負担します。

### ■ 中小企業活性化支援事業費補助金 **800万円**

市内中小企業の起業、新分野進出、事業拡張に係る施設整備、機械購入費に対し助成します。

### 新 ■ 仙北市農商工連携促進事業費補助金 **100万円**

市内農林水産物を活用し、将来的に地域産業を支える事業者などの競争力を高め、市内地域産業の活性化を図ります。

### ■ 桜まちづくり事業費 **275万2千円**

桜の維持管理と共に、ウェブサイトなどにより「桜の花を長く楽しめる仙北市」を周知します。

### ■ 地域ブランディングによる観光まちづくり事業費（地方創生推進交付金） **2049万5千円**

仙北市内にある地域資源のブラン

ディングを図るとともに、国内外の観光客を受け入れるための環境および体制整備、プロモーション、外国人材を採用した観光情報などの発信を行います。

### 新 ■ 仙北ニューネイチャーツーリズム造成事業費 **500万円**

DMO候補法人田沢湖・角館観光協会が田沢湖エリアをベースにして実施した「仙北ニューネイチャーツーリズム」について、事業者への支援や造成したコンテンツのプロモーションなどを継続して行い新たなツーリズムを推進します。



電動キックボードで田沢湖ツーリング。



健康福祉医療

02 優しさにあふれ  
健やかに暮らせるまち

■高齢者世帯等除雪支援事業費

804万8千円  
自力で除雪することが困難な高齢者世帯などに除排雪や雪下ろしに係る費用の一部を助成します。

■福祉医療費

2億871万円  
仙北市に住所を有する乳幼児、小中学生、ひとり親家庭の児童、高齢身体障がい者および重度心身障がい（児）者の医療費の自己負担分を助成します。

■誕生祝支給事業費

350万6千円  
新生児の誕生を祝うため、誕生児童1人につき5万円の祝金を支給します。



■すこやか子育て保育料助成事業費

1805万2千円  
私立の認定こども園、認可保育所、幼稚園、認可外保育所、地域型保育事業の利用者に対して保育料・副食費を助成します。

教育文化

03 個性豊かな心を育むまち

■教育コンピューター推進事業費

3069万4千円  
（小学校）  
2774万8千円  
（中学校）  
各学校で行っているICT学習の充実を図るため、デジタル教材やパソコンなどの整備を推進します。



新しいタブレットパソコンがはいりました。

移住定住

04 誇りある暮らしを育むまち

■移住支援事業費補助金（地方創生推進交付金）

100万円  
UIJターンによる産業人材の確保や移住促進のため、移住支援事業およびマッチング支援事業を実施します。

新 ■若者マイホーム取得助成金

1200万円  
45歳以下の夫婦が定住を目的に市内に住宅を新築または建売住宅を購入する際に助成します。



新

■結婚新生活支援事業補助金（地域少子化対策重点推進交付金）

300万円  
少子化対策の強化に資することを目的として、新規に婚姻した世帯に、その住居費および引越費用の一部を補助し、結婚に伴う新生活に係る経費を支援します。

新

■テレワーク・ワーケーション利用促進事業費補助金

20万円  
企業のテレワーク・ワーケーション利用を促進するための経費支援を行います。

■定住対策推進事業費

143万9千円  
空き家バンクの利用促進や移住フェアなどへの参加、移住者向け情報パンフレットの作成、定住促進奨励金などによる移住定住の推進を図ります。



仙北市ホームページ（<https://www.city.semboku.akita.jp/egukite/akiya.html>）で空き家情報を提供しています。

地方創生

05 新たに創るゆめをまち

■ドローン学習研究事業費

124万円  
ドローンを用いたプログラミング学習を中核とした学校における先進的な取り組みを推進します。

■地方創生推進事業費

193万5千円  
地方創生特区を活用した産業振興などを推進します。また、特区制度の周知および地方版IoT推進ラポなどへの参加により地方創生推進を図ります。

06 その他の事業

新 ■GIGAスクール構想推進事業費

846万5千円  
市内全小中学校でICT環境整備を行った学習用タブレット端末を使用し、学習を行います。

新 ■田沢郷土資料等展示事業費

481万円  
田沢地区をはじめ郷土に残る民具や資料を整理・展示し、郷土文化や歴史などにふれる機会を創出します。

新 ■中央公民館活動推進事業費

395万3千円  
市民のニーズに対応した学習機会の場と情報提供を行い、市民の生涯学習への意欲を高めるとともに地域の活性化を図ります。



広報せんぼくで「SDGsを広める人」を紹介しています。



料理や手芸、語学、運動など様々な公民館講座を開催します。

■安心子育て応援事業費

484万1千円  
安心して妊娠・出産・子育てが行えるよう切れ目のない支援をするとともに、事業を通じ子育て仲間との出会い・交流の場を提供します。

■中山間地域等直接支払事業費

1113万3千円



健康体操の様子。

新

■高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費

108万1千円  
健康課題を抱える高齢者・健康状態不明高齢者などに必要に応じてアウトリーチ支援を行いながら、必要な医療・介護サービスにつなげます。

新

■草地畜産基盤整備事業（草地整備型）

900万円  
大覚野牧場の草地整備改良工事実施に向けた測量設計業務の委託を行います。



このほかの主要事業は、仙北市ホームページ（<https://www.city.semboku.akita.jp/government/information/yosangaiyo.html>）からご覧いただけます。

